

夢を追いかけて

—失敗から学べ！とにかくチャレンジ！—

第54期卒業の鈴木嵐士郎くん。彼は今、東京でミュージシャンを志しています。このほど新宿のライブハウスで“ワンマンライブ”を行ったそうです。ライブはオンラインでも配信され、多くの方が視聴したとのことでした。

彼は、在学中野球部の主将として活躍し、何にでも全力で取り組む快活な青年でした。卒業後はフレンチのレストランで修業をするかわら、大好きな歌の練習を重ね、今回の初ワンマンライブにこぎ着けた努力家です。

そんな嵐士郎くんから届いたメッセージです。

夢を追いかけて

鈴木 嵐士郎

甲子園に行くため秋田修英に入学しました。幼い私に、鈴木監督は「人間性で結果が変わること」を教えてくださいました。今でも鮮明に覚えています。忘れることはないでしょう。

秋田修英を卒業した後、大学に入学し土木建築を勉強していました。将来の安定が約束されていました。それなのに、大学生の時は「何か違うな」と思いながら生活していました。その何かがわからないまま2年が経ち、今後の人生について深く考えていた頃、フランス料理と出合いました。繊細な味と綺麗な盛り付けに魅了されました。気づけばそのお店のシェフに弟子入りを直談判していました。答えは二つ返事でOK。

自分は料理人になるため大学を辞め、そのお店に入社しました。その店は東京のミシュラン星つきフレンチレストランでした。そこで心身共にやられ、鬱にまでなりました。俺の人生こんなじゃない、何が悪いんだと自問自答する日々。しかし、あがいても現実は何一つ変わらないままでした。とにかく辞めたかった。しかし、一度やると決めたのに、俺はすぐに辞めてしまう中途半端な奴だと思い、辞めずに仕事を続けていました。

ある時、義理の兄に相談する機会がありました。自分はすぐに辞めてしまう中途半端な人間だと言うと、こんな言葉が返ってきました。

「それは舵を切ってるだけだよ。この世に仕事がいづくつあると思ってるの？一発で合う仕事に出合える方が難しい。だから、できること、やらなくてはいけないことではなく、やりたいことをやりなさい、好きなことなら嫌なことでも乗り越えられる。見つかるまで探し続けなさい、君のやりたいことは何か、

将来どんな姿でいたいのか？」と。そのとき急に頭の中で東方神起の曲が流れました。これだ！と心と体が叫んでいました。

それから私は歌手になりました。なぜ最初から歌手を目指さなかったのか？

それは、はなから諦めていたから。そんなの自分には無理だ、この気持ちは多かれ少なかれあるのではないのでしょうか。あいつはできるけど俺は無理だ。そう言う人に限ってやってない。まずやること。失敗すること。自分の力量を試すこと。何ができるのか、何ができないのか、なぜできないのか？チャレンジしないことには気づけない。つまり、自分の成長はかなり小さい。

自分は先日初めてワンマンライブをやりました。ファンの皆様、お世話になっている方々の前で歌う。今までにない緊張でした。コンディションも悪く結果は悲惨なステージ。音を外す、リズムは最悪、響きもない……。いつも出来ているのに……。と悔やみました。でも、これが今の実力。昨日出来ても今日が自分の集大成なのです。体調が悪い？それを作ったのは自分。緊張に勝てるほどの練習をしないからやらかす。僕はこの失敗でたくさん学びました。自分がどこまで今出来るのか気づけました。ダメなところではなく伸び代。

皆さんはまだ若すぎる事に気づいてない。どんな才能があるのかを知るべきです。もったいない。知るには気づくもの。やりたい事にチャレンジし続けてください。後悔はやってからしてください。自分をもっと肯定し、なりたい自分になってください。とにかくチャレンジ。現状に満足せず、歩みを止めず、やり続けてください。

最後になりますが、私の夢はプロの歌手ではなく、周りに夢や希望、元気を与えられる人になることです。私に携わる方すべてを幸せにすることです。その手段が「歌」です。悲しいときには寄り添い、嬉しいときには共に喜び、元気が欲しいときには力を与えられる、そんな歌を私は歌います。そんな人に私はなります。

さて、皆さんはどうなりたいですか？何になりたいですか？

見つかるまで探し、なれるまでチャレンジしましょう。

後輩の皆さんを心より応援しております。

鈴木嵐士郎
1st ONEMANLIVE

11.16 * Birthday *

新宿ROTT

18:00 START

現地/配信 3000yen

